

車種別接続情報

管理 No. S-0045

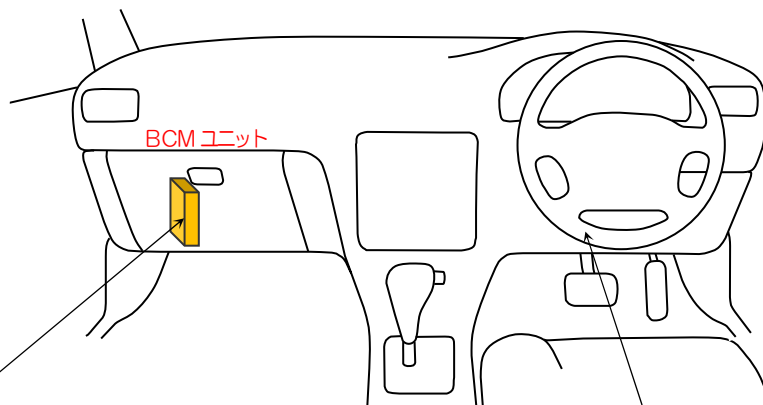
メーカー	スズキ	車体型式	C26
車種	ランディ	年式	H22.11~H28.8
専用ハーネス	N-112 & J-193N		

車両故障を防止するため、必ずバッテリーのマイナス端子を外し、2~3分待ってから作業を行ってください

- プッシュスタート無し車は、接続図が異なります。
- エンジンイモビライザー対応のエンジンスターターが取り付け可能です。詳しくは適応表にてご確認ください
- 単方向エンジンスターターや VE-Eps5*は取り付けできません。
- エンジンイモビライザー標準装備のため、イモビ対応アダプターJ-193Nを使用しないとエンジンスターターの取り付けはできません。
- イモビ対応アダプターJ-193Nを使用する場合、**純正のインテリジェントキー(予備キー)**が別途必要になります。
- セル時間設定、グロー時間設定、ターボタイマー設定、セルモータ停止タイミング検出方法の選択、始動判定方法の選択、IG設定は**工場出荷時(初期設定)**の状態で使用ください。
- エンジンスターターの設定項目で**エンジンスターター特殊制御の設定をOFF**に変更してください。(キー飛び込みエラーになりスターターでエンジン始動できません)
- 電気式ドアロックスイッチ(ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なもの)装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。
キーレスエントリー(A-17SF)オプション対応の機種 ⇒ **キーレスエントリーA-17SF**が別途必要です。

【エンジンスターター使用上の注意】

- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
 - ・エンジンスターターでのエンジン始動中は、インテリジェントキーによるロック/アンロックはできません。
 - ・エンジンの始動時にストップランプが点灯します。
- その他使用制限
 - ・ターボタイマー機能は使用できません



グローブボックス奥にあるBCMユニット

別売品 N-112 の 4Pin コネクタを接続します

※ グローブボックスの取り外しには、トルクスドライバー (T 20) が必要です

必ずバッテリーのマイナス端子を外してから作業を行ってください

BCM ユニット

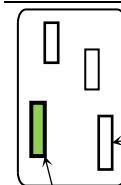


別売品 N-112 の 40Pin コネクタを接続します

＜注意＞

必ず、上記赤丸の40Pin コネクタ (白色) に接続してください
隣 (白丸部分) に40Pin コネクタ (黒色) がありますが接続先ではありません
必ず、白色40極カプラを外して、N-112を割り込み接続してください。

グローブボックス奥にあるBCM



N-112 接続場所

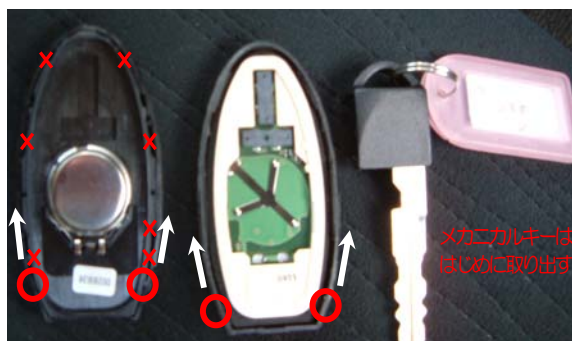
40P (黒色)



ドアロック(空色)

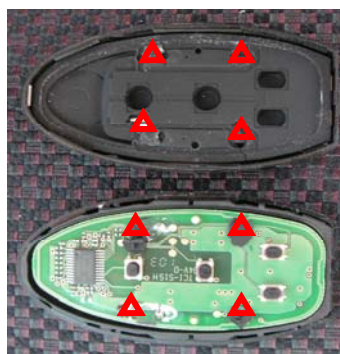
ドアアンロック(桃)

インテリジェントキーのばらし方



×ツメ位置

背面にささっているメカニカルキーを取り出し、赤丸の位置から爪やマイナスドライバーなどで矢印方向からこじ開けると基板部分が取り出せます。



△ 接着箇所

基板部分を取り出す際、リモコン内のゴムラバーと基板が車両によって写真(△)の位置で接着されている場合があります。

【注意】

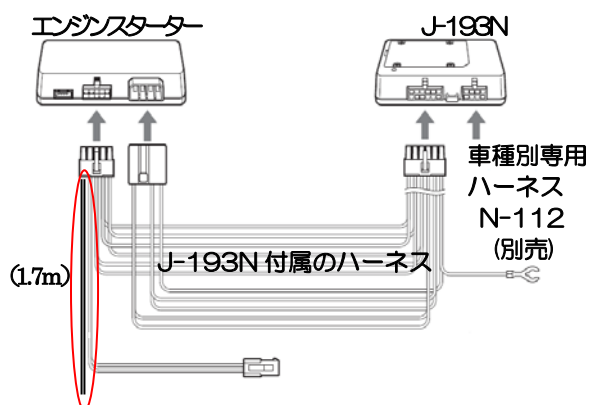
基板部分を取り出す際や製品のダミー電池取付時は、基板部分側面のコイル(エナメル線)を切らないよう注意してください。



コイル(エナメル線)

日産インテリジェントキー対応イモビアダプター J-193N 接続方法と注意事項

エンジンスターターとの接続



J-193Nに付属しているハーネスを使用するため、エンジンスターターに付属しているセンサーハーネス(コネクタ-2)は使用しません。

J-193Nに付属のハーネスから出ているドア検出線(左図赤丸)は使用しません。(接続しません)絶縁処理をしてください

< J-193N 設置時の注意事項 >

- ・オーディオ裏や金属で覆われた場所などには設置しないでください。エンジンスターターでの操作ができなくなります。
- ・車両のプッシュスタートスイッチの近く(10cm以内)には設置しないでください。
- ・熱風や水のかかる場所には設置しないでください。

全ての接続が終了したら、パーキング(P)・ポジション自動検出の設定、エンジンスターター特殊制御設定の変更を行います。

● パーキング(P)・ポジション自動検出の設定

- 1) スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- 2) シフトレバーがパーキング(P)・ポジションに入っていることを確認します。
- 3) インテリジェントキーを携帯し、フットブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押してIGをONにします。(プッシュスタートスイッチを押すごとに、OFF → ACC → IG → OFF・・・の順に切り替わります。) →約3秒後にジャンクションユニットから『ピピッ』音が出ます。
- 4) ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください) →ジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- 5) ブレーキペダルを離します →ジャンクションユニットから『ピロロロロ』音が出ます。
- 6) プッシュスタートスイッチを押して電源をOFFにします。

● エンジンスターター特殊制御の設定をOFFに変更する

* 設定変更の手順は、エンジンスターターの取扱説明書(エンジンスターター特殊制御設定の頁)を参照してください。